

VII 注意報・警報等の基準

1 注意報・警報・特別警報等の種類

(危機管理対策室)

(1) 気象

気象注意報

風雪注意報	風雪によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
強風注意報	強風によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
大雨注意報	大雨によって災害が起こるおそれがあると予想される場合 雨が止んでも、土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続
大雪注意報	大雪によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
濃霧注意報	濃霧によって交通機関等に著しい支障が生じるおそれがあると予想される場合
雷注意報	落雷等によって被害の発生が予想される場合
乾燥注意報	空気が乾燥し、火災の危険が大きいと予想される場合
なだれ注意報	なだれによって災害の起こるおそれがあると予想される場合
着氷注意報	着氷によって被害が起こると予想される場合
着雪注意報	着雪によって被害が起こると予想される場合
霜注意報	早霜、晩霜等によって農作物に著しい災害が起こるおそれがあると予想される場合
低温注意報	低温のため農作物その他に著しい災害が起こるおそれがあると予想される場合
融雪注意報	融雪によって災害が起こるおそれがあると予想される場合

気象警報

暴風警報	暴風によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合
暴風雪警報	暴風雪によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合
大雨警報	大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合 特に警戒すべき事項を標題に明示して「大雨警報（土砂災害）」、「大雨警報（浸水害）」又は「大雨警報（土砂災害、浸水害）」のように発表 雨が止んでも重大な土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続
大雪警報	大雪によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合

気象特別警報

暴風特別警報	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合
暴風特別雪警報	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合 特に警戒すべき事項を標題に明示して「大雨特別警報（土砂災害）」、「大雨特別警報（浸水害）」又は「大雨特別警報（土砂災害、浸水害）」のように発表
大雪特別警報	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合

(2) 土砂崩れ現象

土砂崩れ注意報	大雨、大雪等による山崩れ、地すべり等によって災害が起こるおそれがあると予想される場合に気象注意報に含めて発表される
土砂崩れ警報	大雨、大雪等による山崩れ、地すべり等によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合に気象警報に含めて発表される
土砂崩れ特別警報	大雨、大雪等による山崩れ、地すべり等によって重大な災害の起こるおそれが著しく大きいと予想される場合に気象特別警報に含めて発表される

(3) 津波

津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2 m以上、1 m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1 mを超え、3 m以下の場合。
大津波警報 (津波特別警報)	予想される津波の高さが高いところで3 mを超える場合。

(4) 高潮

高潮注意報	台風等による海面の異常上昇について一般の注意を喚起する必要がある場合
高潮警報	台風等による海面の異常上昇によって重大な被害が起こるおそれがあると予想される場合
高潮特別警報	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合

(5) 波浪

波浪注意報	風浪、うねり等によって災害が起こると予想される場合
波浪警報	風浪、うねり等によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合
波浪特別警報	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高波になると予想される場合

(6) 浸水

浸水注意報	浸水によって災害が起こるおそれがあると予想される場合に気象注意報に含めて発表される
浸水警報	浸水によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合に気象警報に含めて発表される

(7) 洪水

洪水注意報	洪水によって災害が起こるおそれがあると予想される場合
洪水警報	洪水によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合

(8) その他情報

土砂災害警戒情報	大雨警報（土砂災害）の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市町村長の避難指示の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するため、対象となる市町村を特定して警戒が呼びかけられる情報で、都道府県と気象庁から共同で発表される。
記録的短時間大雨情報	数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測（地上の雨量計による観測）したり、解析（気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析：解析雨量）したりしたときに発表する情報。この情報は、雨量基準を満たし、かつ、大雨警報発表中に、キキクル（危険度分布）の「危険」（紫）が出現している場合に発表するもので、大雨を観測した観測点名や市町村等を明記している。
竜巻注意情報	積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風に対して注意を呼びかける情報で、雷注意報を補足する情報。有効期間は発表から概ね1時間だが、注意すべき状況が続く場合には、竜巻注意情報を再度発表される。
早期注意情報（警報級の可能性）	警報級の現象が5日先までに予想されるときに、その可能性を高さに応じて[高]、[中]の2段階で伝える情報。

2 札幌市の注意報等発表基準（引用：気象庁 HP）

（危機管理対策室）

（1）注意報（令和6年5月23日現在）

大雨	表面雨量指数基準	8
	土壌雨量指数基準	94
洪水	流域雨量指数基準	琴似川流域=8, 茨戸川流域=12, 発寒川流域=6.1, 軽川流域=4.9, 旧中の川流域=3.8, 琴似発寒川流域=12, 伏籠川流域=11.6, 篠路新川流域=4.9, 旧琴似川流域=4.2, 創成川流域=8.4, 中の川流域=8, 左股川流域=8.1, 厚別川流域=22.8, 野津幌川流域=12, 小野津幌川流域=7, 三里川流域=4.9, 月寒川流域=14, ラウネナイ川流域=6.4, 精進川流域=8.2, 真駒内川流域=15.2, 望月寒川流域=10.2, 中の沢川流域=6, 穴の川流域=7.2, オカバルシ川流域=7.6, 簾舞川流域=10, 星置川流域=7.3, 豊平川流域=30.7
	複合基準 ^{※1}	軽川流域= (5, 4.9), 琴似発寒川流域= (5, 12), 伏籠川流域= (5, 8), 篠路新川流域= (6, 3.9), 旧琴似川流域= (6, 3.4), 創成川流域= (5, 8.4), 野津幌川流域= (5, 12), 三里川流域= (5, 4.7), 月寒川流域= (5, 10), 精進川流域= (6, 6.6), 中の沢川流域= (7, 6), 簾舞川流域= (5, 9.4)
	指定河川洪水予報による基準	札幌市水防計画 P.21 表 3-2、P.22 表 3-3 のとおり
強風	平均風速	13m/s ^{※2}
風雪	平均風速	11m/s ^{※3} 雪による視程障害を伴う
大雪	降雪の深さ	平地：12 時間降雪の深さ 20 cm
		山間部：12 時間降雪の深さ 30 cm
波浪	有義波高	
高潮	潮位	
雷	落雷等により被害が予想される場合	
融雪	70 mm 以上：24 時間雨量と融雪量（相当水量）の合計	
濃霧	視程	200m
乾燥	最少湿度 30% 実効湿度 60%	
なだれ	①24 時間降雪の深さ 30 cm 以上	
	②積雪の深さ 50 cm 以上で、日平均気温 5℃ 以上	
低温	5 月～10 月：（平均気温） 平年より 5℃ 以上低い日が 2 日以上継続	
	11 月～4 月：（最高気温） 平年より 8℃ 以上低い	
霜	最低気温 3℃ 以下	
着氷	—	
着雪	気温 0℃ くらいで、強度並以上の雪が数時間以上継続	

(2) 警報 (令和6年5月23日現在)

大雨	(浸水害)	表面雨量指数基準	13
	(土砂災害)	土壌雨量指数基準	130
洪水		雨量基準	—
		流域雨量指数基準	琴似川流域=10, 茨戸川流域=15, 発寒川流域=7.7, 軽川流域=6.3, 旧中の川流域=4.7, 琴似発寒川流域=15, 伏籠川流域=14.5, 篠路新川流域=6.2, 旧琴似川流域=5.3, 創成川流域=10.6, 中の川流域=10.1, 左股川流域=10.2, 厚別川流域=28.5, 野津幌川流域=15.1, 小野津幌川流域=8.8, 三里川流域=9.8, 月寒川流域=17.5, ラウネナイ川流域=8, 精進川流域=10.3, 真駒内川流域=19, 望月寒川流域=12.8, 中の沢川流域=7.5, 穴の川流域=9.1, オカバルシ川流域=9.5, 簾舞川流域=12.5, 星置川流域=9.2, 豊平川流域=38.4
		複合基準※1	—
		指定河川洪水予報による基準	札幌市水防計画 P.21 表 3-2、P.22 表 3-3 のとおり
暴風		平均風速	18m/s※4
暴風雪		平均風速	16m/s※5 雪による視程障害を伴う
大雪	降雪の深さ	平地	6 時間の降雪深さ 30 cmあるいは 12 時間降雪の深さ 40 cm
		山間部	12 時間降雪の深さ 50 cm
波浪		有義波高	
高潮		潮位	

※1 (表面雨量指数, 流域雨量指数) の組み合わせによる基準値を表す。

※2 : 札幌管区気象台の観測値は 15m/s を目安とする。

※3 : 札幌管区気象台の観測値は 13m/s を目安とする。

※4 : 札幌管区気象台の観測値は 20m/s を目安とする。

※5 : 札幌管区気象台の観測値は 18m/s を目安とする。

(3) 記録的短時間大雨情報

記録的短時間大雨情報	1 時間雨量	100 mm
------------	--------	--------